

## 県連提出ジャンボリー感想文（福岡第3隊）

「ジャンボリーで変わったこと」

ベンチャー隊 黒住 友貴(福岡 27 団)

私は、今回の日本ジャンボリーに参加して、コミュニケーション能力が高くなったと思います。初めて会う人たちとたくさん交流をすることで、恥ずかしさなどが無くなり、思いっきり交流することができました。ジャンボリーで身につけたコミュニケーション能力を今後の生活にも生かしていきたいです。

「ジャンボリーで変わったこと」

ボーイ隊 高原 大樹(福岡 27 団)

僕が変わったことは二つあります。一つ目は、何にでも挑戦する事ができるようになった事です。前は、人が先にやってから自分もやってたけれど、今は、自分からできるようになりました。二つ目は、ちゃんと取り組むことです。前はふざけてしていた事も、今は、まじめにやるべきだと思ったら、切り替えることができるようになりました。

「ジャンボリーで変わったこと」

ボーイ隊 吉井 万純(福岡 27 団)

ぼくがジャンボリーに行って変わった事は、親への感謝の気持ちです。いつも親がしてくれている家事をいざ自分がやってみると、うまく出来ず、時間もかかり、どれだけ大変なのかが分かりました。親がやってくれている事をあたりまえだと思わず、もっと感謝の気持ちを持って、手伝いをしようと思います。

「ジャンボリーで変わったこと」

ボーイ隊 佐々木 大地(福岡 27 団)

ぼくが 17NSJ を通して変わったことは、宗教への考え方です。今までぼくは、宗教は自分が思いこみ、軽く洗脳されてしまう少し怖いものだと思っていました。でも、宗教の集いで学び、宗教とは自分の生き方や、進むべき道を教えてくれるものだ気付きました。

お墓参りや仏さんをおがんだりしていただけたけど、ぼくは自分の宗教に興味を持ちました。

「ジャンボリーで変わったこと」

ベンチャー隊 黒住 友貴(福岡 27 団)

私は、今回の日本ジャンボリーに参加して、コミュニケーション能力が高くなったと思います。初めて会う人たちとたくさん交流をすることで、恥ずかしさなどが無くなり、思いっきり交流することができました。ジャンボリーで身につけたコミュニケーション能力を今後の生活にも生かしていきたいです。

「ジャンボリーで変わったこと」

ボーイ隊 高原 大樹(福岡 27 団)

僕が変わったことは二つあります。一つ目は、何にでも挑戦する事ができるようになった事です。前は、人が先にやってから自分もやってたけれど、今は、自分からできるようになりました。二つ目は、ちゃんと取り組むことです。前はふざけてしていた事も、今は、まじめにやるべきだと思ったら、切り替えることができるようになりました。

「ジャンボリーで変わったこと」

ボーイ隊 吉井 万純(福岡 27 団)

ぼくがジャンボリーに行って変わった事は、親への感謝の気持ちです。いつも親がしてくれている家事をいざ自分がやってみると、うまく出来ず、時間もかかり、どれだけ大変なのかが分かりました。親がやってくれている事をあたりまえだと思わず、もっと感謝の気持ちを持って、手伝いをしようと思います。

「ジャンボリーで変わったこと」

ボーイ隊 佐々木 大地(福岡 27 団)

ぼくが 17NSJ を通して変わったことは、宗教への考え方です。今までぼくは、宗教は自分が思いこみ、軽く洗脳されてしまう少し怖いものだと思っていました。でも、宗教の集いで学び、宗教とは自分の生き方や、進むべき道を教えてくれるものだと気付きました。

お墓参りや仏さんをおがんだりしていただけたけど、ぼくは自分の宗教に興味を持ちました。

「ジャンボリーで変わったこと」

ベンチャー隊 大石 真暉(福岡 37 団)

私が 17nsj で変わったことは積極性です。

私は 23wsj に参加した際に中々自分から声をかけたり、行動したりする事が出来ずにいたのですが、今回のジャンボリーでは、上級班長になり、自分がしたいことを周りに共有し、力を借りながらも無事にジャンボリーを終え、私自身も成長する事が出来、良い経験になりました。

「ジャンボリーで変わったこと」

ベンチャー隊 大神 和孝(福岡 37 団)

今回のジャンボリーで、自分のスカウトとしての意識が変わりました。前回の 23WSJ で自分は 1 番年下で参加して、先輩たちに頼ってばかりでしたが、今回はベンチャーとしての参加でスカウトたちの模範として動くことができました。次回は、スタッフとしての参加になるかもしれないので奉仕の心を忘れずにがんばります。

「ジャンボリーで変わったこと」

ベンチャー隊 河津 良輝(福岡 37 団)

私は 17nsj が終わり、とても自分が自然恋しくなっていることに気づきました。会場である珠洲市の壮大な自然の中でスカウト活動をすることができ、とても充実した時間を過ごすことができました。その中で私はだんだんと自然の魅力に呑まれていき、今では休日に暇さえあれば山に登るようになりました。

「ジャンボリーで変わったこと」

ボーイ隊 大石 真嵩(福岡 37 団)

ジャンボリーで変わった事は、リーダーシップが取れるようになった事です。

最初は、リーダーとは何かがいまいちわからなかったけど、ジャンボリーで、色んな班長たちと接することで、皆それぞれ正しいやり方と思ったけれど、自分なりのリーダーシップを見つけられたので、良かったです。今後の活動に活かしていきたいと思います。

「ジャンボリーで変わったこと」

ボーイ隊 元田 浩太郎(福岡 37 団)

自分がジャンボリーを通して変わったと思うところは、初対面の人とでもコミュニケーションを取れるようになったことです。ジャンボリーでは、他人と交流すればするほど楽しくなります。これは、ジャンボリーの中だけではないと思い、家に帰っても実践してみようと意識しています。これが、ジャンボリー後、最も大きな変化だと思います。

「ジャンボリーで変わったこと」

ボーイ隊 栗原 拓未(福岡 37 団)

それは、自分から積極的に他県の団の人と関わったこと。それまでは、自分から声を出して色々な人と交流を取ることが出来なかった。しかし行ってみて気づいた。それは自分から声を出して話をしたり、自分から手を上げてハイタッチ等をしないとジャンボリーをもっと楽しめないことに気づいた。

「ジャンボリーで変わったこと」

ボーイ隊 豊嶋 暖人(福岡 37 団)

僕、ボーイ 2 年目の中 1。僕の班には、中 3 の班長と中 2 の次長、小 6 が 4 名。中 1 は僕ともう 1 名。5 団が合同で一つの隊となり、班も作られた。

僕は「動こう」「班長の指示もしっかり聞こう」と思った。実際、いつもより動けたし、指示も聞けたと思う。椅子に座る回数も減り、体も軽くなった。動くとき気持ちいいと感じるようになった。

「ジャンボリーで変わったこと」

ボーイ隊 村上 翔悟(福岡 37 団)

僕がジャンボリーに行行って変わった事は親への感謝の気持ちです。僕がジャンボリーの炊事当番でパエリアを作った時とても時間がかかりました。けれどお母さんは少しの時間でこなすからすごいなと思いました。お母さんは毎日忙しく疲れていると思うので出来る事は手伝って少しでも楽ができるようにしてあげたいです。

「ジャンボリーで変わったこと」

ボーイ隊 齋藤 駿太(福岡 37 団)

僕はパッキングが苦手な 6 泊 7 日の分、入れる自信がなかったけど、練習を積み重ねていくうちにできるようになっていました。それから、時間を見て行動ができるようになりました。ジャンボリーが終わりに近い頃には、点検に間に合うようになっていました。そして、もっとキャンプが楽しくなりました。

「ジャンボリーで変わったこと」

ボーイ隊 高柳 真志(福岡 37 団)

僕がジャンボリーに行行ってとても楽しかったのは、同じ隊の人や同じ班の人がいたからでした。だから、身の周りの人を大切にして、もっと友達を増やしたいです。それに、ジャンボリーで仲間との絆が深まったのもとても良かったので、これからは積極的に隊の活動を手伝い、もっと大切な仲間を増やしたいです。

「ジャンボリーで変わったこと」

ベンチャー隊 梶島 悠生(古賀1団)

私は今回の17nsjに参加したことで、活動中の指示能力が上がったのではないかと考えています。ボーイの子たちは、上がりたての子が多く、班長や次長の指示をなかなか聞かず、暇を持て余して、自分から動こうとしませんでした。時間には限りがあったので、暇を持て余してしまった子たちに、次々と指示を出していたことが変わったことの原因です。

「ジャンボリーで変わったこと」

ベンチャー隊 柴田 直弥(古賀1団)

僕が第17回日本ジャンボリーに参加して変わったことは自然との共存に対する意識が変わりました。ジャンボリーに参加したことで、自然の力に逆らうのではなく、自然の力を利用したりする事でより良い生活ができるということに気が付きました。この経験を活かしてスカウト活動の更なる発展に貢献したいです。

「ジャンボリーで変わったこと」

ボーイ隊 柴田 祐土(古賀1団)

班長としては、班員に指示できるようになり、まとめられるようになったこと、責任感を持つようになったこと、人から信頼されるようになったことです。

一人のスカウトとしては、たくさんの人と知り合うことで人見知りしなくなったこと、時間の大切さを知ったこと、食事のありがたさに気づいたこと、日々の改善の大切さに気づいたことです。

「ジャンボリーで変わったこと」

ボーイ隊 出崎 功汰(古賀1団)

僕はボーイスカウトとしての意識が変わりました。

以前までは少し面倒に感じることもありましたが、今回のジャンボリーでボーイスカウトが楽しい、面白いと思えるようになりました。今は、1人でキャンプができるようになることを目標にして、これからも今まで以上に頑張ります。

「ジャンボリーで変わったこと」

ボーイ隊 田村 勇人(宗像2団)

ジャンボリーで変わったことは、食べ物の有難みが分かったことです。大会中は特別なことも、家では普通に食べられる有難みが分かりました。

また、自然のすばらしさを感じ、自然に対する考え方が変わりました。特に風がすずしく、気持ち良かったです。ジャンボリーのおかげで、当たり前なことへの感謝ができるようになりました。

「ジャンボリーで変わったこと」

ボーイ隊 吉永 美月(宗像2団)

ジャンボリーで変わったことは、班の絆です。

なぜならば、ジャンボリーでは班行動が多かったので、班のみんなと協力し、班全体が、より団結力が高まって、みんなが笑顔で、とても楽しそうにしていたからです。

このジャンボリーを通して、原隊に戻っても、自分の班の絆も深めていけるように、班の人と協力し、がんばっていきます。

「ジャンボリーに参加して変わったこと」

ボーイ隊 永江 朔太郎(福岡第35団)

ジャンボリーに参加した事は、僕にとってとても大きなことだった。今までは「他の人がやってくれるだろう」と思ってしまい、積極的に動かないところが多くあったが、次長に任命されたことで、班長を補佐し、班員に指示を出し、全体を見て行動できるように少しはなったと思う。これからもスカウト生活に活かしていく。

「ジャンボリーに参加して変わったこと」

ボーイ隊 永江 柁人(福岡第35団)

僕はジャンボリーで、一人ではなく皆で協力して、色々な事をする事が出来るようになったと思う。行く前は、自分のやりたい気持ちだけで進みがちだったが、炊事や、プログラムなどの皆で協力しないとできない事を体験し、一人ではなく皆で協力することの大切さを体で感じる事ができた。それをこれからの活動に活かしたい。

「ジャンボリーで変わったこと」

ボーイ隊 吉田 耕大(福岡第35団)

ジャンボリーの七日間で変わったと思う事があります。それは、食事の有り難さです。火を起こし、お米を炊き、おかずを作りその度にやけどやをしたり指を少し切ってしまったりすごく大変です。片付けでは水をくんだり汚水を運んだりといろいろあります。けれども昔は、こんなことが当たり前にしていてすごいと思いました。

これからはこんなに大変なのに作ってくれるお母さん、一回の食事ができるまでにお米や野菜を作ってくれる農家の方々に感謝をしながら食事をしたいと思います。

「ジャンボリーで変わったこと」

ボーイ隊 明石 みなみ(福岡第35団)

私は、ジャンボリーに行く前は友達や、親しい人以外の人と話すことは苦手でした。だけど交流会や名刺交換をたくさんして二十人の人に名刺をもらうことができました。

「そなえよつねに」の言葉のカードを持った人をあつめる時も、たくさんの人と話して仲良くなれたことがジャンボリーに行って変わった事だと思います。

「ジャンボリーに行って変わったこと」

ボーイ隊 柳本 喜璃(福岡第35団)

わたしがジャンボリーで変わったことは、自分のことは自分でするようになったことです。

わけは、ジャンボリーで周りの人や仲間にめいわくをかけたら、いけないと思ったからです。

「ジャンボリーで変わったこと」

ボーイ隊 藤本 璃空(福岡第35団)

僕がジャンボリーで変わったことは、二つあります。

一つ目は、がまんができるようになったことです。いつも、兄弟三人で二つしかない物が取り合いになっていたけどジャンボリー後、弟二人にゆずれるようになりました。

二つ目は、自分から進んでお手伝いができるようになったことです。ジャンボリーに行く前は、親になどから言われてやったり、他の人にまかせたりしていました。でもジャンボリーから帰ってきた後、親から言われる前にお手伝いなど声かけられるようになりました。これからも続けたいと思います。

「ジャンボリーで変わったこと」

ボーイ隊 森山 由里(福岡第35団)

ジャンボリーのことを振り返ってみると、自分自身が成長したことを実感します。

今回、ジャンボリーに参加すると決めたことは、私にとって一つの大きな挑戦でした。初めて石川でジャンボリーがあると聞いたとき、すぐに参加すると決めることができませんでした。なぜなら、行ったことのない遠い場所で、新しい班でうまくいくのか、経験したことのないことばかりで不安だったからです。

でも、普段一緒に活動している仲間がさそってくれたり、隊長が勇気づけたりしてくれました。そして、両親と祖父母が背中を押してくれたので、行こうと決心しました。

ジャンボリーが始まって、まず開会式の迫力に驚きました。全国には、会場をうめつくすほどのスカウトがいて、みんなが一つのステージに注目していると考えれば、言葉にすることのできない感動を覚えました。

翌日からのプログラムでは、グランドゴルフが一番の思い出です。仲間と協力しながらボールをつなぎ、ゴールに入れることができ、仲間と協力することの大切さを感じました。

シャワーに行くとき、プログラムに行くとき、スカウトショップに並んでいるときなど、サイトからだと、たくさんの仲間がいて、交流することができました。

思い返せば、行く前は不安でしかたがなかったけれど、ジャンボリーが始まると、最後には自分から仲間に話しかけることができました。

挑戦して失敗することもあるけれど、それ以上にたくさん学ぶことができます。ジャンボリーに参加して、たくさんのことに挑戦してみようという気持ちに変わりました。

「ジャンボリーで変わったこと」

ボーイ隊 大原 衣純(福岡第35団)

私はジャンボリーに行って変わったことが二つあります。

まず一つ目は、周りのことをもっと見ようと思ったことです。ジャンボリー期間、毎日テントの中で寝たりサイトで生活をするうえで、テントのひもが緩んだり刃物を持っているときに周りに人がいないかなど行動する前に一度、注意を払ったり改善をすることが大切だなと思いました。私はいつも思ったことをすぐ行動にうつしてしまうことがあり、失敗することがあるのでこれからは、慎重に行動していこうと思いました。

二つ目は、時間を守り、大切にしようと思ったことです。毎日八時に点検で、朝から辛いなと思ったことがありました。しかし、守らなければ予定されていたプログラムが全部崩れ、大変なことになってしまうのでしっかりと時間を守ろうと思いました。また、私は家でぼーっとすることが多いので朝早く起きたり、勉強をしたりなど限られた時間をどう有効に使うか考えながら過ごしていきたいと思いました。

私は、このジャンボリーを経験して様々なことを学ぶことができました。この学んだことを活かし、これからもボーイスカウトの活動を頑張っていきたいです。

「ジャンボリーに行って変わったこと」

ボーイ隊 豊田 快和(福岡第35団)

私がジャンボリーに行って変わったことは、3つあります。

1つ目は仲間の大切さです。ジャンボリーに行くまではふつうに友達と遊んだりしていたけど、ジャンボリーに行った後は、仲間がいなくて何も楽しくないし、料理をすることや

テントをたてることも難しいなと思うようになりました。そして、行く前は最後までやりとげれるか心配だったけど、仲間がいたから楽しく活動することができました。2つ目は、水の大切さです。水がないと、トイレ、洗面、料理などのたくさんのことができないというのをジャンボリーで学びました。そして、その学んだことを活かして、これからは、いろいろな場面で水を節約しようと思います。3つ目は感謝です。そう思った理由は、た

くさんの人や場所や物に「感謝」して、キャンプをしようと思ったからです。ジャンボリー中は、ジャンボリーに行けたことに感謝して、いろいろな時に手伝ってくれた親、いろいろなことを教えて下さった指導者のみなさん、そして、自分達が使うサイトとジャンボリー会場にも感謝しながら活動しました。これからも、たくさんの人や場所や物に感謝してキャンプをしようと思います。そして、「仲間の大切さ」「感謝」という言葉を頭に入れて活動したいです。

福岡派遣団第3隊 隊長 宇都 宇宙

熱い熱い一生に一度のスカウトジャンボリー！！

小学生？老人？年齢なんて関係なかった！

当初不安でしたが、どんな環境でも

そこに仲間がいれば乗り越えていけるということを体験できました。

僕も含めて全員無事に成長して帰ってくることができました。

支えていただいた皆様、ありがとうございます。